

異業種からオーガニック農業をはじめて12年
近江八幡市で人参を育てる風折さん



おいしい
声が直接聞ける

オーガニック農業は難しいイメージがあるのですがと聞くと…

「そんなに手間はかけてないよ」と風折さん。

太陽の力や草の根などの力を借りて人参づくりを行なってるのだそうです。不要な草や虫を抑えながらも、普段は草の根が土をやわらかくし、人参も育ちやすくなるのだとか。毎年おおよそ20トンの人参を収穫まで一人でされている風折さんは、自然の力をうまく取り入れながら、自然と共にオーガニック農業を楽しんでおられます。また、JAS認証を取得し直売所などで収穫したばかりの新鮮な野菜を販売されておられ、お客様のおいしいの声が直接聞けることが楽しみとおっしゃっていました。

その中で大変なことは、毎年気候など環境の変化に対応することだそうです。

近年は高温が続く、本来とは違う時期での虫の活動も活発化しており、せっかく芽を出した葉が1週間後には8割ほど食べられてしまうこともあったそう。今年は特に高温被害が大きく、例年の半分ほどの生長の進み具合とのことで収入にも影響が出るだろうと切実さが伝わってきました。

しかし、農産物づくりのこだわりを伺うと、「特にこだわりはないんです」と意外な答えが返ってきました。オーガニック農業は、特に環境の影響を受けやすいため計画通りに進まないことも多く、理想を追いつめすぎるとうまくいかないこともあるといいます。そのため、「その時にできることを焦らずに行うこととその準備をきちんとする、あとは育てるというより自然に育ってもらうというスタンスが結果的に一番おいしい人参をつくることにつながる」ととても印象深いお話を聞かせていただきました。

晴れやかファーム

東近江市五個荘竜田町827

TEL 0748-48-6780

公式HP <https://www.umaretateyasai.com>



味が濃いと評判の風折さんの人参は、秋冬にきてか～なさんでも販売されています。晴れやかファームと人参のキャラクターが目印です。